



# 大蔵流狂言

## 「りぶら狂言教室・ 狂言鑑賞会」

本物の狂言に触れて学んで、大いに笑いながら伝統文化に親しみましょう!!

**日時** 平成25年 3月31日(日) 18:30~20:00 18:00開場

**開場** 岡崎市図書館交流プラザ りぶらホール  
(愛知県岡崎市康生通り西4-7)

**プログラム**

**狂言笑学校** 能舞台の秘密 狂言独特の演出

**狂言観賞**



**笑いま専科**

「附子」

「盆山」

竹内 寛

茂山 良暢 (しげやま よしのぶ)

新島 健人 (にいじま けんと)

増田 建 (ますだ たけし)

大蔵 基誠 (おおくら もとなり)

竹内 寛 (たけうち ゆたか)

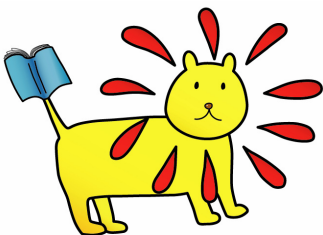
後見・働き 杉本 久 (すぎもと ひさし)

狂言の所作と台詞の体験

大蔵 基誠 ・ 茂山 良暢

当日の参加者有志の協力を得て

**鑑賞料** 前売 1,500 円(予定:平成25年2月発売予定) 当日 1,800 円(予定)



お問い合わせは、「りぶらサポータークラブ」事務局

「りぶら狂言教室実行委員会」担当:杉浦まで

〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地

岡崎市図書館交流プラザ市民活動センター内

TEL/0564-23-3114 FAX/0564-23-3142

主催 : りぶらサポータークラブ ・ りぶら狂言教室実行委員会

後援 : 岡崎市 ・ 岡崎市教育委員会 ・ 岡崎商工会議所 ・ 岡崎観光協会

## 狂言とは?

狂言は日本最古の会話劇です。

狂言は今から700年前、「能」と共に確立し、能楽堂と呼ばれる専門の劇場で能と交互に演じられています。

「能楽」とは、「能と狂言」この2つの異なった芸能を束ねた呼び名です。貴族的な完成度を持つ能に対し狂言は、「庶民的・喜劇的」な物語を得意とし、愛すべき人間を楽しく描いています。様々な観点から楽しむ事の出来る狂言は現代にも色褪せることなく、様々な人間の心をとらえます。狂言のポップでディープな不思議空間は全年齢対象…国籍も問わず。

人間にとって大切な、核なる心を感じさせてくれます。

時代の壁を越えて心から楽しむことの出来る素晴らしい芸能です。

## 大藏流とは?

現在、狂言の流派には、大藏流と和泉流の二派があります。

大藏流は、奈良で育った狂言最古の流派です。

狂言の起源は、十四世紀…比叡山の学僧で後醍醐天皇の侍講を勤められた玄恵法印(1269~1350)にまで遡ります。

玄恵法印は、戦国の不安定な時代に於いて、仏教の教えを面白おかしく和らげ、人としての生きる道を説く狂言を創始し、教養の為に活用されていました。

大藏流では、その玄恵法印を素とし、11世大藏彌右衛門は織田信長に仕え「虎政」の名を拝領。

その後、豊臣秀吉にも仕え、12世大藏彌右衛門は、徳川幕府直属金春座の狂言大藏流の当主として認められ、大藏流の地位を確立しました。

宗家・大藏彌右衛門家をはじめ、関西の茂山家・善竹家。関東には山本家等、各家ごとに大藏流を守っています。

---

## 「りぶら狂言教室実行委員会」からのお願い

私共「りぶら狂言教室実行委員会」では、

大藏流狂言「りぶら狂言教室・狂言鑑賞会」を企画段階から私共とともに企画・運営して下さる**ボランティアスタッフ**さん若干名と、

金銭的な支援をいただける**協賛企業さま**(1口1万円:1口に付き招待券を2枚お届けし、当日配布資料等にご芳名を紹介させていただきます。)を募集しております。

ご協力頂ける方は、「りぶらサポータークラブ」事務局仮称「りぶら狂言教室実行委員会」担当:杉浦(携帯:080-5130-0206)まで連絡頂けますようお願い致します。